

欧州で絶賛された新触感コットン・ファブリック
『KOTTONE®-EN』（コットーネ イーエヌ）の
開発と展開について

小松精練株式会社（本社：石川県能美市 社長：中山賢一）は、世界に冠たる先端ファブリックメーカーを目指し、これまで驚きと感動ある素材開発を進めてまいりましたが、このほど、独特のドライ感とキシミ感、更にナチュラルな表情を併せ持った合繊でも天然繊維でもない、全く新しい質感を持ったファブリックが完成し、『KOTTONE-EN』（コットーネ イーエヌ）のブランドで、2009年6月より本格的に販売を開始いたします。

■ 『KOTTONE-EN』の開発経緯

当社は、これまでの自社の持つ高次後加工技術と匠の知恵を結集させ、市場が求める斬新な素材開発とマーケットの開拓を行ってきました。特に、近年当社が積極的に開拓している欧州市場においては、新しい風合い・新しい質感を持った天然素材を求められており、新たな素材カテゴリーの位置づけとなる綿及び綿複合素材の開発を進めて参りました。そこで、当社が持つ合繊に対する蓄積された高度な技術を応用し、さらに専用の設備の開発と独自開発した薬剤と加工条件の組合せによって、これまでになかった斬新且つオリジナリティーの高い綿・綿複合素材の開発に成功しました。

09年2月に開催された世界最高峰テキスタイル見本市「プルミエール・ヴィジョン」に覆面ブランドで出展したところ非常に高い評価が得られ、その後、量産時における品質の安定性と再現性における技術が確立し、このたび『KOTTONE-EN』のブランドで09年6月より本格的に販売を開始いたします。

■ 『KOTTONE-EN』の技術特長

- 1) 『KOTTONE-EN』は当社が長年培ってきた合繊に対する高度な加工技術を応用させた、綿及び綿複合素材です。
- 2) 『KOTTONE-EN』は独自設計されたマシンと使用する薬剤の開発により、形態安定性の高い天日干し調のナチュラルなシワ感を保持しています。
- 3) 『KOTTONE-EN』は商品設計に際して液相気相を繰り返しながら、物理的・化学的処理を施すことにより、フリーテンションの状態で繊維の一本一本を膨潤させることが可能になり、独特のドライ感ときしみ感があります。

■ 『KOTTONE-EN』 の商品特長

- 1) 『KOTTONE-EN』 は合繊でも天然繊維でもない風合いと表情を併せ持った斬新且つオリジナリティーの高い綿・綿複合ファブリックです。
- 2) 一般的な綿・綿複合素材にはない合繊ライクな風合いや表情が特長で、加工条件を変えることで「上質感とカジュアル感」、「ソフト感とハード感」、「しなやかさときしみ」といった相反する演出も可能です。
- 3) 当社の持つあらゆる高次後加工技術ラインナップとの組み合わせが可能です。
- 4) 製品染め専用『KOTTONE-EN』 晒も開発されており、製品染めすることでよりナチュラルな表情と独特の味わいを楽しむことも出来ます。
- 5) 洗濯耐久性に優れ、50回家庭洗濯後でも風合いや表情（形態）が損なわれることはありません。

■ 特許について

関連特許（1件）申請中

■ 『KOTTONE-EN』 の用途展開

- ・ ファッション衣料
- ・ ファッション資材（バックなど）

■ 『KOTTONE-EN』 の販売計画

初年度	10万m	1.5億円
3年後	50万m	6.0億円

■ リリースに関するお問い合わせ

<商品に関するお問合せ>

小松精練株式会社

広報課

TEL : 0761-55-8070

『KOTTONE-EN』の製品写真



『KOTTONE-EN』 素材写真

